



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 イマジニア株式会社
 コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 神藏 孝之
 (氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,063	66.2	130	50.9	146	67.8	83	49.0
27年3月期第1四半期	639	△15.4	86	△34.0	87	△38.4	56	△48.8

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 102百万円 (146.9%) 27年3月期第1四半期 41百万円 (123.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	8.70	—
27年3月期第1四半期	5.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
28年3月期第1四半期	9,151	—	8,674	—	94.8	903.48	—	
27年3月期	9,366	—	8,687	—	92.7	904.79	—	

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 8,671百万円 27年3月期 8,683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	12.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,199	29.8	374	3.2	424	7.8	275	2.7	28.75
通期	4,321	20.1	935	29.6	1,035	33.7	673	44.6	70.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	10,649,000 株	27年3月期	10,649,000 株
28年3月期1Q	1,051,321 株	27年3月期	1,051,321 株
28年3月期1Q	9,597,679 株	27年3月期1Q	9,597,679 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあって雇用・所得環境の改善傾向により、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、海外経済の下振れなどの不安定な要因もあります。

当社グループに関連するモバイルビジネスを取り巻く環境は、スマートフォンの世界的な普及が進んでおります。

このような環境下におきまして、新たな中長期的な収益モデルの育成を課題として取り組んでおり、モバイルコンテンツ事業における新たなビジネスの構築に加えて、農業用水路の未利用のエネルギーを活用した小水力発電を中心とした再生可能エネルギー事業に参入いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,063,207千円（前年同期比66.2%増）、営業利益130,244千円（前年同期比50.9%増）、経常利益146,642千円（前年同期比67.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益83,524千円（前年同期比49.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、新たにセグメント区分を追加しております。詳細は、「3. 四半期連結財務諸表（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）セグメント情報」の「II 3. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載のとおりであります。

(モバイルコンテンツ事業)

モバイルコンテンツ事業の売上高は942,997千円（前年同期比65.0%増）、セグメント利益は269,770千円（前年同期比36.8%増）となりました。LINE GAME 向けパズルゲーム「LINE リラックマころろんパズル」を平成27年5月にサービス開始いたしました。また、「a u スマートパス」「NTTドコモスゴ得コンテンツ」のキャリア主導サービス、新たな教養メディア「10 M T V オピニオン」の普及、海外へのコンテンツ提供などに取り組んでおります。

(モバイルコマース事業)

モバイルコマース事業の売上高は102,110千円（前年同期比70.7%増）、セグメント損失は655千円（前年同期は3,449千円のセグメント損失）となりました。引き続き、デジタルコンテンツとの連携を図り集客を強化することによって、スマートフォン向けのコマースビジネスの拡大およびライセンス及びセールスプロモーションビジネスとしてライセンス提携先の拡充に取り組んでおります。

(パッケージソフトウェア事業)

パッケージソフトウェア事業の売上高は18,305千円（前年同期比115.3%増）、セグメント損失は59,102千円（前年同期は43,584千円のセグメント損失）となりました。新作ニンテンドー3DS向けタイトルの開発に取り組んでおります。

(再生可能エネルギー事業)

再生可能エネルギー事業は売電収入に向けた準備段階で、売上の計上はなく、セグメント損失は11,162千円となりました。宮城県及び福島県の農業用水路へ小水力発電設備の設置に取り組んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して215,524千円減少した9,151,265千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が381,835千円の減少となったものの、売掛金83,421千円の増加及び流動資産のその他が52,222千円の増加となった事によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して202,968千円減少した476,451千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が123,848千円の減少及び流動負債のその他が43,234千円の減少となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して12,555千円減少した8,674,813千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が31,647千円の減少となったものの、その他有価証券評価差額金が19,091千円の増加となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結事業見通しは、平成27年5月15日付の決算短信で公表した数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,356,386	6,974,551
売掛金	858,893	942,315
有価証券	272,769	281,794
商品及び製品	12,824	13,313
仕掛品	5,922	2,555
原材料及び貯蔵品	18	1
その他	174,916	227,138
貸倒引当金	△3,904	△4,309
流動資産合計	8,677,827	8,437,360
固定資産		
有形固定資産	61,830	101,626
無形固定資産	30,779	28,542
投資その他の資産		
投資有価証券	333,081	353,682
その他	272,631	237,653
貸倒引当金	△9,359	△7,600
投資その他の資産合計	596,352	583,736
固定資産合計	688,963	713,905
資産合計	9,366,790	9,151,265
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,903	12,209
営業未払金	253,072	215,877
未払法人税等	165,987	42,138
賞与引当金	—	8,250
返品調整引当金	7,268	1,247
その他	237,095	193,860
流動負債合計	675,327	473,582
固定負債	4,093	2,869
負債合計	679,420	476,451
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	4,186,577	4,154,929
自己株式	△622,323	△622,323
株主資本合計	8,699,276	8,667,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,375	3,715
その他の包括利益累計額合計	△15,375	3,715
新株予約権	3,468	3,468
純資産合計	8,687,369	8,674,813
負債純資産合計	9,366,790	9,151,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	639,524	1,063,207
売上原価	279,619	611,463
売上総利益	359,905	451,743
返品調整引当金戻入額	13,973	7,268
返品調整引当金繰入額	6,091	1,247
差引売上総利益	367,788	457,764
販売費及び一般管理費	281,488	327,520
営業利益	86,299	130,244
営業外収益		
受取配当金	-	6,239
為替差益	-	6,114
貸倒引当金戻入額	1,800	1,759
持分法による投資利益	-	1,290
その他	543	1,108
営業外収益合計	2,343	16,512
営業外費用		
支払利息	37	23
為替差損	729	-
持分法による投資損失	116	-
固定資産除却損	54	73
その他	322	17
営業外費用合計	1,259	114
経常利益	87,383	146,642
特別利益		
投資有価証券売却益	23,806	-
新株予約権戻入益	817	-
特別利益合計	24,623	-
特別損失		
投資有価証券評価損	1,005	489
特別損失合計	1,005	489
税金等調整前四半期純利益	111,001	146,152
法人税、住民税及び事業税	22,774	40,564
法人税等調整額	32,181	22,062
法人税等合計	54,955	62,627
四半期純利益	56,046	83,524
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,046	83,524

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	56,046	83,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,476	19,091
その他の包括利益合計	△14,476	19,091
四半期包括利益	41,569	102,616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,569	102,616
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	モバイル コンテンツ 事業	モバイル コマース 事業	パッケージ ソフト ウェア 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	571,394	59,629	8,500	639,524	—	639,524
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	199	—	199	(199)	—
計	571,394	59,829	8,500	639,724	(199)	639,524
セグメント利益 (又は損失)	197,144	(3,449)	(43,584)	150,110	(63,810)	86,299

(注) 1. セグメント利益(又は損失)の調整額は、セグメント間取引消去442千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△64,253千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益(又は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	モバイル コンテンツ 事業	モバイル コマース 事業	パッケージ ソフト ウェア 事業	再生可能 エネルギー 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高							
外部顧客への売上高	942,997	101,903	18,305	—	1,063,207	—	1,063,207
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	207	—	—	207	(207)	—
計	942,997	102,110	18,305	—	1,063,414	(207)	1,063,207
セグメント利益 (又は損失)	269,770	(655)	(59,102)	(11,162)	198,849	(68,605)	130,244

(注) 1. セグメント利益(又は損失)の調整額は、セグメント間取引消去464千円、各報告セグメントに配分していない全社費用69,070千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益(又は損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、新たに再生可能エネルギー事業を開始したことに伴い、当第1四半期連結会計期間から「再生可能エネルギー事業」を報告セグメントに追加しております。